

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績				
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	
ユーキベレ8-6-5	アミノ酸、酵素、核酸、ビタミン	中部飼料	8	2.1	6		5		55	元肥	83	3/10	1	1.7	83	3/10	1	1.7	
蒸製骨粉	骨粉	大阪ハイプロテイン	4	0	21				100	追肥	33	5/20	1	0.0	33	5/20	1	0.0	
クマイイ化成	化成肥料	農協		8		8	8	0		適宜	50	3~4月	2年に1度	4.0	50	3~4月	1	4.0	

【慣行農法との比較】
***化学肥料**

窒素分で比較して 当地比

7 割減

化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)
慣行使用量	25
実績使用量	5.7

***節減対象農薬**

当地比

3 割減

節減対象農薬	使用回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤	2	
殺虫剤	5	
殺菌剤	6	
その他薬剤		
合計	13	20

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
除草	バスタ液剤	グルホシネート	山東農園	除草	200	300L	4/2	1	1	200	300L	4/2	1	1	3	3
殺虫	ハチハチフロアブル	トルフェンピラド	山東農園	ミカンハダニ	2000	250L	5/7	1	1	2000	250L	5/7	1	1	2	2
殺菌	ナティーボフロアブル	テブコナゾール・トリフロキシストロビン	山東農園	灰色カビ病	2000	250L	5/7	1	2	2000	250L	5/7	1	2	3	3,3
殺菌	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ	山東農園	黒点病	600	400L	6/11,7/20,9/3	3	3	600	400L	6/11,7/20,9/3	3	3	4	4
殺虫	ハーベストオイル	マシン油	山東農園	ミカンハダニ	200	400L	6/11	1	0	200	400L	6/11	1	0	-	-
殺虫	スプラサイド乳剤40	DMTP	山東農園	カイガラムシ類	1500	400L	6/11	1	1	1500	400L	6/11	1	1	4	4
除草	バスタ液剤	グルホシネート	山東農園	除草	200	300L	6/28	1	1	200	300L	6/28	1	1	3	3
殺虫	エルサン乳剤	PAP	山東農園	カイガラムシ類	1000	400L	7/22	1	1	1000	400L	7/22	1	1	2	2
殺虫	コロマイト水和剤	ミルバメクチン	山東農園	ミカンハダニ	1500	400L	7/22	1	0	1500	400L	7/22	1	0	2	2
殺虫	ダニエモンフロアブル	スピロジクロフェン	山東農園	ミカンハダニ	5000	400L	9/3	1	1	5000	400L	9/3	1	1	1	1
殺虫	アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン	山東農園	カイガラムシ類	2000	400L	9/3	1	1	2000	400L	9/3	1	1	3	3
殺菌	ベフラン液剤25	イミノクタジン酢酸塩	山東農園	青カビ病	2000	250L	11/5	1	1	2000	250L	11/5	1	1	3	3

備考:

クマイイ化成、ユーキベレ8-6-5は、2年に一度、50kg/10aを1回、3~4月に散布します。
 収穫も、2年に一度だけ行います。
 そのため、収穫する園としない園に二分しています。

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	出荷	出荷
2月	出荷、剪定	出荷、剪定
3月	出荷、剪定、施肥	出荷、剪定、施肥
4月	出荷、剪定、除草	出荷、剪定、除草
5月	防除、施肥	防除、施肥
6月	防除、除草	防除、除草
7月	防除	防除
8月		
9月	防除	防除
10月		
11月	収穫、防除	収穫、防除
12月	収穫	収穫

収穫開始:	令和5年11月18日
終了:	令和5年12月12日